

受講申込書 記入の手引き

2018年3月末作成

申込書記入例 PDF データ内に赤字でアルファベットを載せていますので、下記のアルファベットと合わせて参考にしてください。

- a. 氏名 ローマ字表記は期間中の ID カード等に記載しますので正確に記入してください。
- b. E-Mail アドレス 丁寧に読みやすい字でご記入ください。所属クラス全体に対するお知らせなどもお送りする事がありますので info@kusa2.jp からのメールを必ず受信できる設定をお願いします。
- c. 携帯電話もしくは草津での滞在先 いずれかの明記をお願いします。期間中、事務局からの連絡手段として使用させていただきます。
- d. 資料送付先住所 受講に関する資料を、本年より申込受付後にホームページからダウンロードしていただくこととなります。インターネット環境が無く難しい、と言う方のみ紙面での資料をお送りしますのでご記入ください。
- e. 音楽歴・学歴 英文に書き換え先生にお伝えしています。現在の在籍されている学校名及び団体等または最終学歴を必ずご記入ください。
- f. 一日聴講の希望者は事前の申込は必要ありません。期間中現地にてお申込みください。
- g. 受講曲のご記入に関しまして：
ご提出いただいたものを基に各講師やアシスタントピアニストに曲目を提出、また聴講生用の名簿を作成いたします。正しい情報をご記入いただくと共に、申し込み後の曲目変更は承りませんので、予めご了承ください。
 - ・ 作品番号や整理番号のあるものは必ず明記してください（無いものは「作品番号無し」とお書きください）。
 - ・ 組曲や協奏曲、ソナタなど楽章や曲を抜粋して演奏される場合は、必ず該当の楽章を、またタイトルのあるものは併せて明記してください（全楽章演奏される場合は「全楽章」とお書きください）。
例：ピアノ協奏曲第3番より第1楽章
無伴奏ヴァイオリン・パルティータ第2番より V. シャコンヌ
 - ・ (声楽) オペラのアリアを歌われる場合は、オペラ名と作品名を併せて明記してください。
 - ・ オリジナルと違う楽器で演奏される場合は、オリジナル曲の曲名・調性・作品番号などをお書きいただき、併せて、演奏される楽器をお書きください。
例：アルペジオーネ・ソナタ（フルート版）
- h. マスタークラスの受講を希望される方で、期間中に不在になる日時がある方は申込書最下部の備考欄にその旨、日付を正確にご記入ください。不在が多い場合は受講をお断りする事もございますので予めご承知おきください。